

2011年2月の発受電速報

< 発受電電力量 >

1. 全国の概要

2月の発受電電力量は、産業用需要が堅調に推移していることなどから、10社計で812.5億kWh、前年同月比101.5%となった。

(主な内訳)

「水力」：出水率が前年同月値を下回ったことなどから、32.0億kWh、前年同月比83.5%となった。

「火力」：水力、原子力発電電力量が減少したことなどから、408.7億kWh、前年同月比104.4%となった。

「原子力」：日本原電除きの設備利用率が前年同月値を下回ったことから、216.7億kWh、前年同月比98.0%となった。

(参考 日本原電除きの設備利用率：当年度69.7%、前年度71.2%)

< 出水率 >

沖縄を除く9社計では95.2%となった。

2. 発受電電力量実績の概要(10社計)

(単位：千kWh, %)

	当 月		至近3か月の対前年同月増加率			
	実 績	対前年同月増加率	1 月	1 2 月	1 1 月	
発受電電力量	81,254,719	1.5	5.9	1.0	1.6	
発電内訳	水 力	3,195,804	16.5	4.7	20.7	6.8
	火 力	40,873,099	4.4	16.8	7.9	0.2
	原子力	21,671,480	2.0	10.1	12.7	3.2
	新エネルギー等	193,553	4.7	1.6	2.4	12.5
他社受電	15,610,518	3.3	1.1	1.9	3.3	
揚水動力	289,735	29.2	11.2	4.2	16.6	
出 水 率	95.2	(前年同月値) 117.6	99.1	115.2	103.8	
原子力設備利用率 (含む日本原電)	70.8	(前年同月値) 69.9	66.1	67.9	71.3	

注：電気関係報告規則等の一部を改正する省令により、2010年5月分より以下の変更を行っています。

- ・発電内訳に「新エネルギー等（風力、太陽光および地熱等）」の項目を新設
- ・地熱発電電力量を「火力発電」から「新エネルギー等」に区分変更
- ・「揚水動力」の項目を新設

なお、「火力」、「新エネルギー等」および「揚水動力」における対前年同月増加率は、当月および至近3か月ともに、前年同月実績を変更後の区分にあわせて算定しています。

3. 発受電電力量の対前年同月増加率

(単位：%)

	2009年度	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	11/1	2
10社計	3.3	7.3	7.4	9.2	4.1	5.6	7.7	13.3	11.8	2.5	1.6	1.0	5.9	1.5

(注) 1. 2011年1月までは確報値 2. : 前年同月比マイナス

(参 考) 燃料実績: 10社計(2月)

	石炭(t)	重油(kl)	原油(kl)	LNG(t)	ナガ(kl)
受入	4,550,152	581,458	472,662	4,026,487	0
消費	4,498,605	541,128	399,532	3,468,899	0